



家の空間に自然に佇むIoTデバイス

mui M1

製品の特徴

mui M1は、スマートホームのハブとして機能するIoTデバイスです。自然素材である木材を使用し、各種IoT機器と連携し制御が可能です。また、標準機能として天気予報、カレンダー機能、メッセージ機能を持ち、新たな情報提供やコミュニケーションのスタイルを提案するデバイスです。ECHONET Liteによるスマートメータとの接続も可能で、家庭内の消費電力の見える化を実現しています。従来のIoT機器にない高いデザイン性と多彩な機能、UI/UXデザインを生かした、よりユーザーに身近なスマートホーム体験を提供します。



製品が誕生した背景

テクノロジーの進歩は、人間の生活を豊かにする一方で、逆に人間らしさを失わせています。現代社会に溢れたテクノロジー & IoTデバイスは、一見便利そうですが、人間及びその生活と調和しておらず、私たちはここに問題意識を感じました。「情報テクノロジーと人の佇まいが無為自然に調和した世界を実現する」ことを目標に、人とテクノロジーを繋げるIoTデバイスを開発したい、という思いを持つメンバーが集い、試行錯誤の結果、自然素材の木材を使ったIoTデバイスにたどり着き、開発を進めました。

こんな時に活用できます！

mui M1はスマートホームのハブとして、

- ① スマート電球やスマートスピーカーの制御ができます。
- ② 標準機能として、天気予報、カレンダー機能を持っています。
- ③ 手書きメッセージ、ボイスメッセージなどのコミュニケーション機能を持っています。

mui Lab 株式会社

2017年10月NISSHA株式会社子会社として創業。2019年4月代表の大木がMBOを実施し独立しました。フラッグシップモデルとなるIoTデバイスmui M1を2020年1月に出荷。このmui M1をベースにグローバル企業に対してHW、SWを提供するビジネスモデルを展開中です。

〒604-0966 京都市中京区夷川通
柳馬場東入俵屋町294-1 森田ビル
2F

TEL 075-708-8660

FAX —

URL <https://mui.jp>

EMAIL info@muilab.com